



CDシンポジウム2026 SP06 【スポンサーセッション】

生成AI×XTMで翻訳はここまで変わる！

～あなたのAI翻訳、本当に正しく使えていますか？実案件に学ぶワークフロー最適化の実践～

8月28日（金） 11:30-12:30

翻訳テクノロジー株式会社の紹介



設立年： 2024年4月

拠点： 日本

特徴： XTM社翻訳プラットフォームの日本で唯一のリセラー



<https://honyakutechnologies.co.jp/>



XTM Internationalのプレスリリース

<https://xtm.cloud/blog/xtm-international-partners-with-honyaku-technologies-to-expand-reach-in-japan/>

発表者の紹介



氏名：古河 師武（ふるかわ おさむ）

タイトル：翻訳テクノロジー株式会社 代表取締役

略歴：

1996年に渡米し、Second BAを取得した後、6年間現地の会社に勤務。2005年にCalifornia State University, Long BeachでMBAを取得し2008年に帰国。

外資系翻訳会社、日系大手制作会社、日系翻訳会社を経て2024年4月より現職。XTM社の翻訳プラットフォームのリセラーとして活動中。

また愛してやまないラグビーの普及のため、ラグビースクールのコーチとして10年以上のキャリアを持ち、現在は神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会スクール担当競技部会委員としても活躍中。



<https://www.linkedin.com/in/hontech2024/>

XTMの紹介



設立年： 2002年

拠点： イギリス、アメリカ、ポーランド、アイルランド、アルゼンチン、ギリシャ、ドイツ

特徴： TMS（Translation Management System、翻訳管理システム）・CAT（Computer-Aided Translation tool、翻訳支援ツール）の独立デベロッパーです。

主な製品： クラウドベースの翻訳管理システム
「XTM Cloud」「Rigi」「XTRF」「Transifex」
「TXTOmedia (Video Creation Cloud)」

XTM社製品ラインアップ

01

 **XTM Cloud**

世界的な成長を牽引するクラウドベースの
Translation
Management System

<https://xtm.ai/translation-platform>

02

 **XTRF**

Vendor and Business
Management Solution

<https://xtm.ai/en-us/lsp-tbms>

03

 **Rigi**

Webアプリケーション
のUIテキスト翻訳ツール

<https://xtm.ai/en-us/software-localization>

XTM社製品ラインアップ

04

tx Transifex

革新的なSaaSベースの
ローカリゼーション
ソリューション

<https://xtm.ai/transifex>

05

▶ Video Creation Cloud

構造化されたCMSの
ファイルから動画を
自動で生成

<https://xtm.ai/video-creation-cloud>

xTm

xTm IQ

AIローカリゼーションのリアルなROI

AIの活用により、1時間あたりの平均翻訳量はほぼ倍増しましたが、ほとんどのチームではコストの大幅な削減は見られていません。

80%

マーケターの報告によると、MTを使用しているにもかかわらず、翻訳費用は増加しているか、横ばいのままだということです。

(出典：[Unbabel 2023](#))

20%

業界標準において、ローカリゼーションコストに占めるQAと編集の割合。

67%

翻訳品質に「まったく自信がない」と感じているマーケターほど、ローカリゼーションのプロセスの大半を手作業で進めています。

(出典：[Unbabel 2023](#))

従来のローカリゼーションプロセスにおける課題



場当たりの対策では、時間とコストがさらに増加してしまう

カスタムMTの学習・チューニングへの投資

ポストエディットの省略によるレビュー時間の増加

さらなる人員補強や外部リソースへの委託

厳格なLQA（言語品質保証）工程の導入

時間もコストもかかる。しかし、品質保証は省略できない。

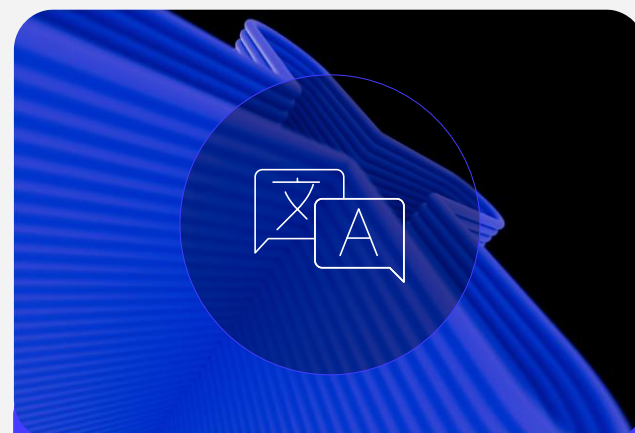
XTM IQのご紹介



品質データ、言語アセット、AIガバナンスを集約したXTM共通のナレッジ基盤。製品やワークフローを問わず、すべてのローカライゼーションの意思決定をよりスマートに進化させます。

含まれているもの

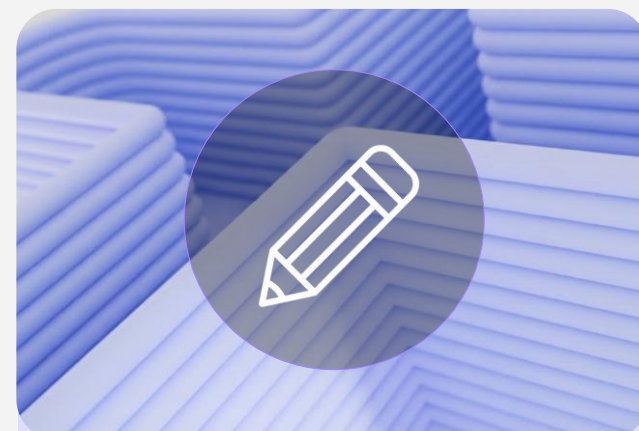
一貫性の向上



AI Translate

高品質で文脈に即した
正確な翻訳を生成

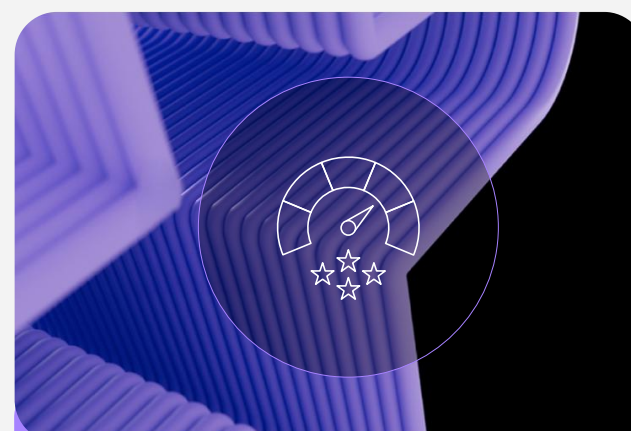
手動でのポストエディットを削減



AI Post-Edit

定型的な編集作業を自動化し、
目的に適した翻訳を実現

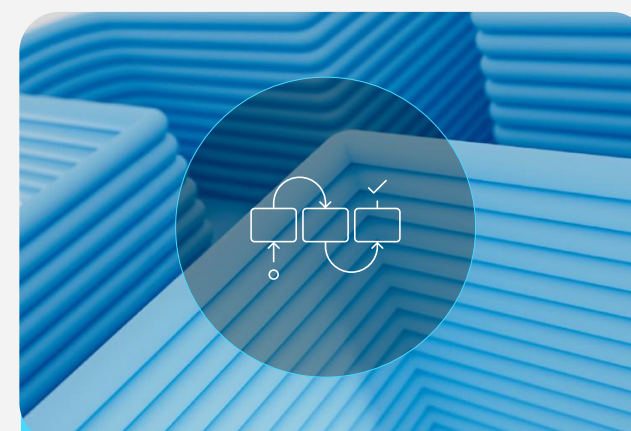
レビューの負担を軽減



TQI

翻訳品質を評価し、修正が
必要な箇所を優先順位付け

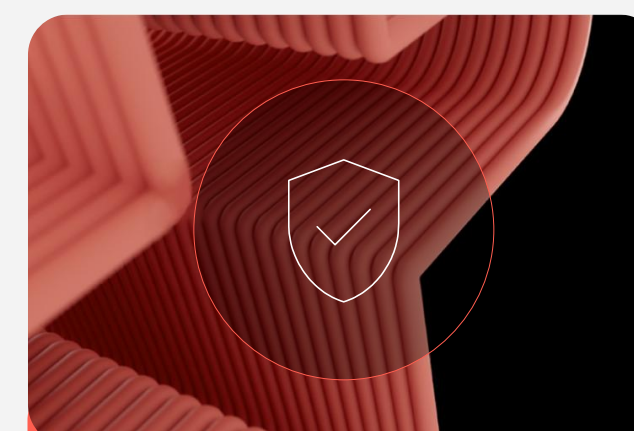
市場投入までの時間を短縮



TQI Routing

高い信頼度の翻訳を迅速に
公開

処理効率を向上



XTM Agent

AIエージェントにより、
プロジェクト分析と運用
自動化を実現



MCP サーバー: AIツールと連携し、ローカライゼーションの管理と自動化を実現

The background of the slide is a vibrant blue with a complex, abstract pattern of concentric, slightly wavy lines that create a sense of depth and movement, resembling a stylized architectural structure or a series of overlapping planes.

**AI時代の大規模運用に対応する、
新しい品質保証ワークフロー**

先進AIがローカリゼーションの課題を解決



事前翻訳

文脈に即した正確なAI翻訳で、ポストエディット作業を削減

翻訳／
ポストエディット

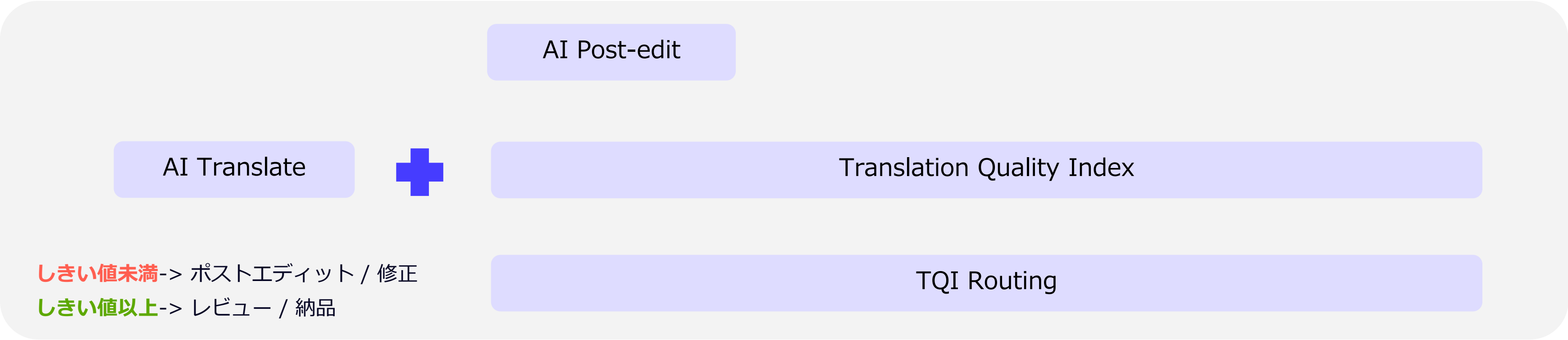
有害表現の検出と自動ポストエディットにより、修正負荷を最小化

修正

信頼度スコアに基づき、修正が必要な個所への優先対応

レビュー

信頼度スコアによりレビュー時間を短縮し、高品質な翻訳はAIが承認



AI Translate

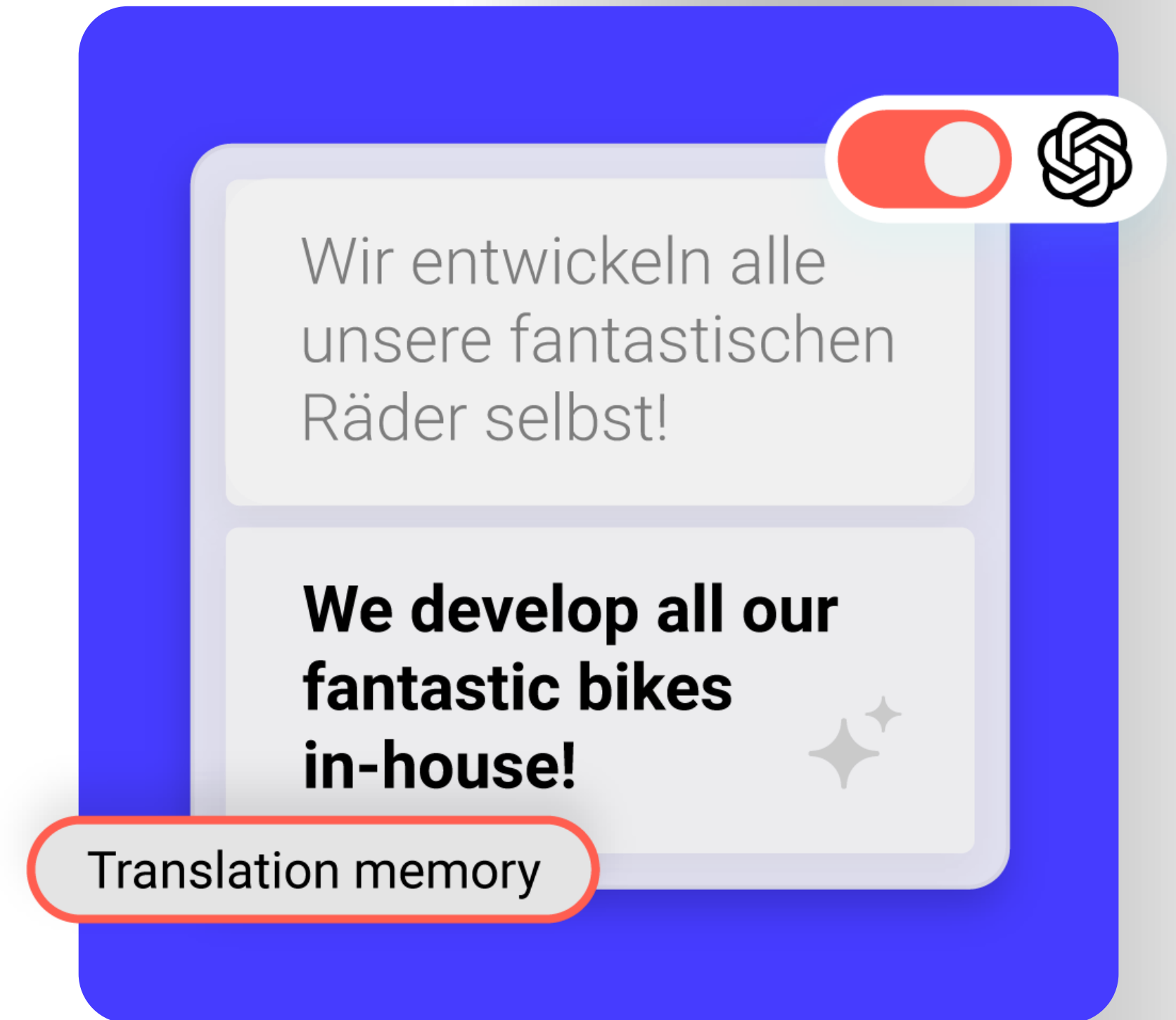


ブランドボイスのニュアンスを損なうことなく、スピードを実現するAI。

翻訳メモリ、用語集、スタイルガイドを活用して**LLMの翻訳結果を最適化**し、より文脈に即した高精度な翻訳を生成します。

ユニークなところは？

- **ブランドに沿ったまま、すぐに使用可能**：AIトレーニングのオーバーヘッドなしで、90以上の言語にわたって一貫したボイスとトーンを維持
- **データ漏洩なし**：既存のLLMサブスクリプションの下で実行することも、Microsoft Azureを介して非公開でホストされているモデルと安全に統合することも可能



AI Post-edit



ルーチン的なポストエディットを自動化し、AIのスピードで、初回利用にも十分に実用的な水準を実現

コンテキストに応じて編集を行い、企業用語集や言語ルールとの整合性を確保します。

ユニークなところは？

- **ワークフローの自動化**：あらゆるワークフローで、敬体や用語、地域固有の修正を自動的に適用します。
- **シームレスなガバナンス**：編集内容はシステムの帰属情報とともにWorkbenchへ直接反映されるため、変更内容の確認・承認・差し戻しが可能です。
- **エンタープライズグレードのセキュリティ**：迅速にセットアップできるよう、XTMホストのLLMをサポートしており、厳格なコンプライアンス要件を持つ組織向けにBYOKにも対応しています。

- ☒ Check terminology (recognised for the segment)
- ☒ Basic QA check

Parameters

- ☒ Formality
 - ☐ Casual
 - ☒ Neutral
 - ☐ Formal
- ☐ Gender neutrality

Save



Translation Quality Index (TQI)



AIによる分析で**本番利用可能な翻訳**を見極め、リスクの高い箇所に注力

各翻訳セグメントについて、**0～100の信頼度スコア**を生成し、調整可能なしきい値に基づいて、品質基準を満たしているかどうかを示します。

ユニークなところは？

- **信頼できるスコアリング**：MQM分析に基づくロジックを用い、3つのLLMの合意によって検証しています。
- **修正への着手をスムーズに**：明確で実行可能な根拠があるため、翻訳がそのようなスコアになった理由を正確に把握できます。
- **ソースに依存しない**：LLM駆動の翻訳に対応しておりますが、まもなく、あらゆる機械翻訳や人手による翻訳の出力にも対応する予定です。

	QA ✓	Filter ▼	14	Finish ▼
	IS ⓘ	Status		
ineta desde el Sol y el segundo planeta más pequeño del Sistema curio.	73% ⚠	✓		
el nombre del dios romano de la guerra y a menudo se lo conoce	98% ✓	✓		
the effect of the iron oxide prevalent on Mars' surface, which gives it a reddish appearance astronomical bodies visible to the naked eye.	96% ✓	✓		
al efecto del óxido de hierro que prevalece en la superficie de Marte, lo que le da un color rojizo y entre los cuerpos astronómicos visibles a simple vista.	89% ⚠	✓		
obne do tych na Ziemi ponieważ okres obrotu, jak i nachylenie osi obrotu względem płaszczyzny	85% ✓	⊖		
ę Olympus Mons, największy wulkan i najwyższa znana góra na es Marineris, jeden z największych kanionów w Układzie Słonec	Intelligent score: 85% ✓			
na półkuli północnej obejmuje 40% powierzchni planety i może	Grammar error			
e, Phobos i Deimos, które są małe i mają nieregularny kształt.	Semantics error			
ycone asteroidy, podobne do 5261 Eureka, trojana z Marsa.Body				
ające potencjał Marsa do zamieszkania w przeszłości, a także m	80% ✓			
e misje astrobiologiczne, w tym łaziki Mars 2020 i Rosalind Franklin.	90% ✓	⊖		

Grammar error

The phrase lacks a proper equivalent for "likewise comparable," leading to a loss of meaning. Also, "są podobne" is too simplistic and lacks the comparative nuance.

Semantics error

The word "relatywnie" is an awkward calque (loan translation) from English. While it might be understood, it sounds unnatural in Polish. The proper phrase is "względem," which is the correct equivalent for "relative to" in this context.

Translation Quality Index (TQI)



AIによる分析で**本番利用可能な翻訳**を見極め、リスクの高い箇所に注力

組み込み分析ダッシュボードを活用すれば、すべてのプロジェクトや特定のセグメントにおける信頼度スコアを可視化でき、トレンドもすばやく把握できます。

ユニークなところは？

- **AI翻訳の最適化**：編集距離（ポストエディットの工数）を追跡し、AI翻訳の有効性を測定・改善します
- **データに基づく意思決定**：コンテンツや言語ごとの品質傾向を把握し、戦略的なリソース計画に役立てる



AI automation

Intelligent Score

Enable Intelligent Score



Matching for language pair

Choose

Intelligent Score settings

Project specific

Confidence threshold

Not acceptable

75 %

Acceptable

91 %

Good

100 %

Intelligent Workflow

Select which workflow steps will automatically be closed if the Intelligent Score for the job is above a custom threshold.

Enable Intelligent Workflow



To enable Intelligent Workflow feature:
1. The **Intelligent Score** feature must be enabled.
2. Configure the **Send text for matching** option **after analysis**. Contact your administrator if you lack the necessary permissions.
3. The **Populate target with match** option in the Machine Translation settings is set to either **Always, fixing inline differences** or **Only if inlines are the same**.

Automatically close steps

Post-Editing

Do not search for an MT/LLM match when one of the selected matches exists



ICE



Leveraged



Repetition



95-99% fuzzy



85-94% fuzzy



75-84% fuzzy



95-99% fuzzy repetition



85-94% fuzzy repetition



75-84% fuzzy repetition

Populate target with match

Always, fixing inline differences

Set MT/LLM matches to done

First step only

TQI Routing

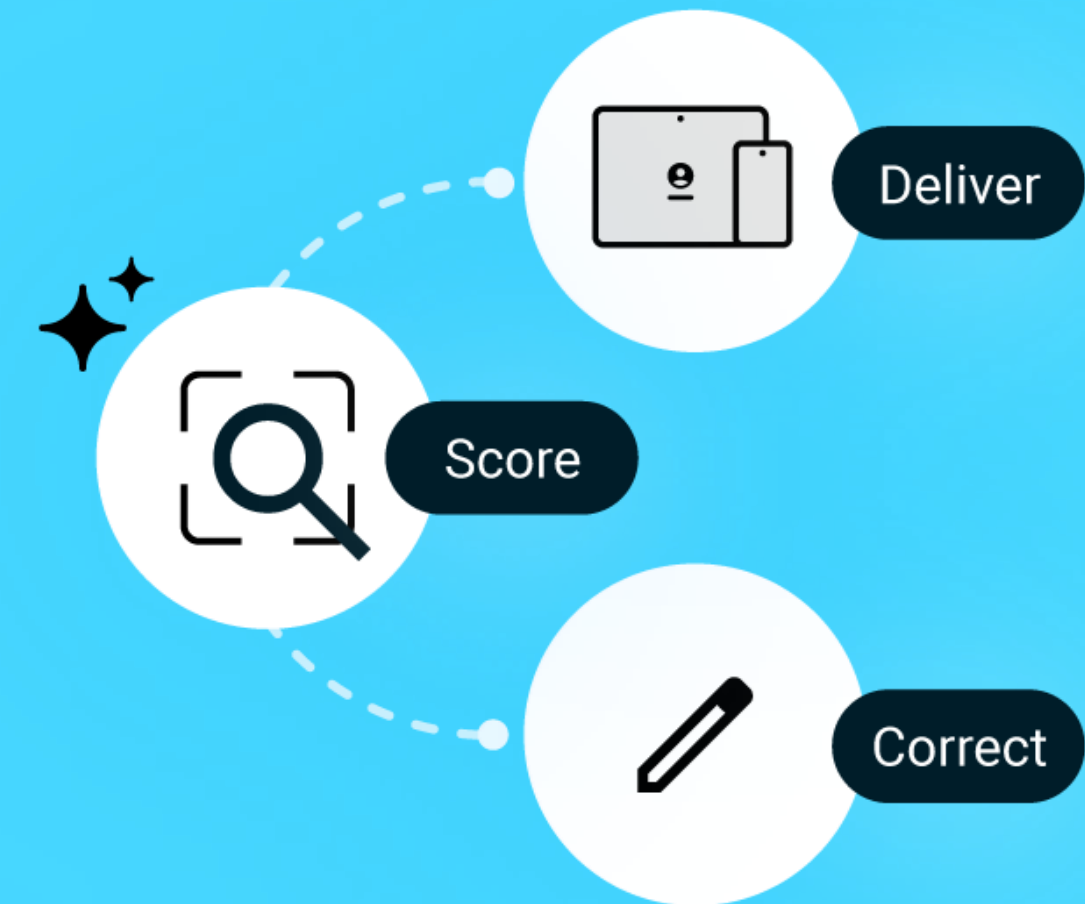


長い待ちの行列はもう不要です。翻訳パイプラインをより速く進められます。

翻訳ファイル全体が事前に定めた信頼度スコアを満たしているかどうかに応じて、ポストエディットのワークフローステップを自動的に**閉じることも、開いたままにすることも**できます。

ユニークなところは？

- **きめ細かな制御**：カスタマイズが必要ですか？独自のワークフロールールを使って、翻訳の振り分け先を正確に設定できます
- **実証可能な効果**：信頼度スコアに基づいて自動的にクロースされたポストエディット工程の数を確認できるため、削減できた時間とコストを測定できます

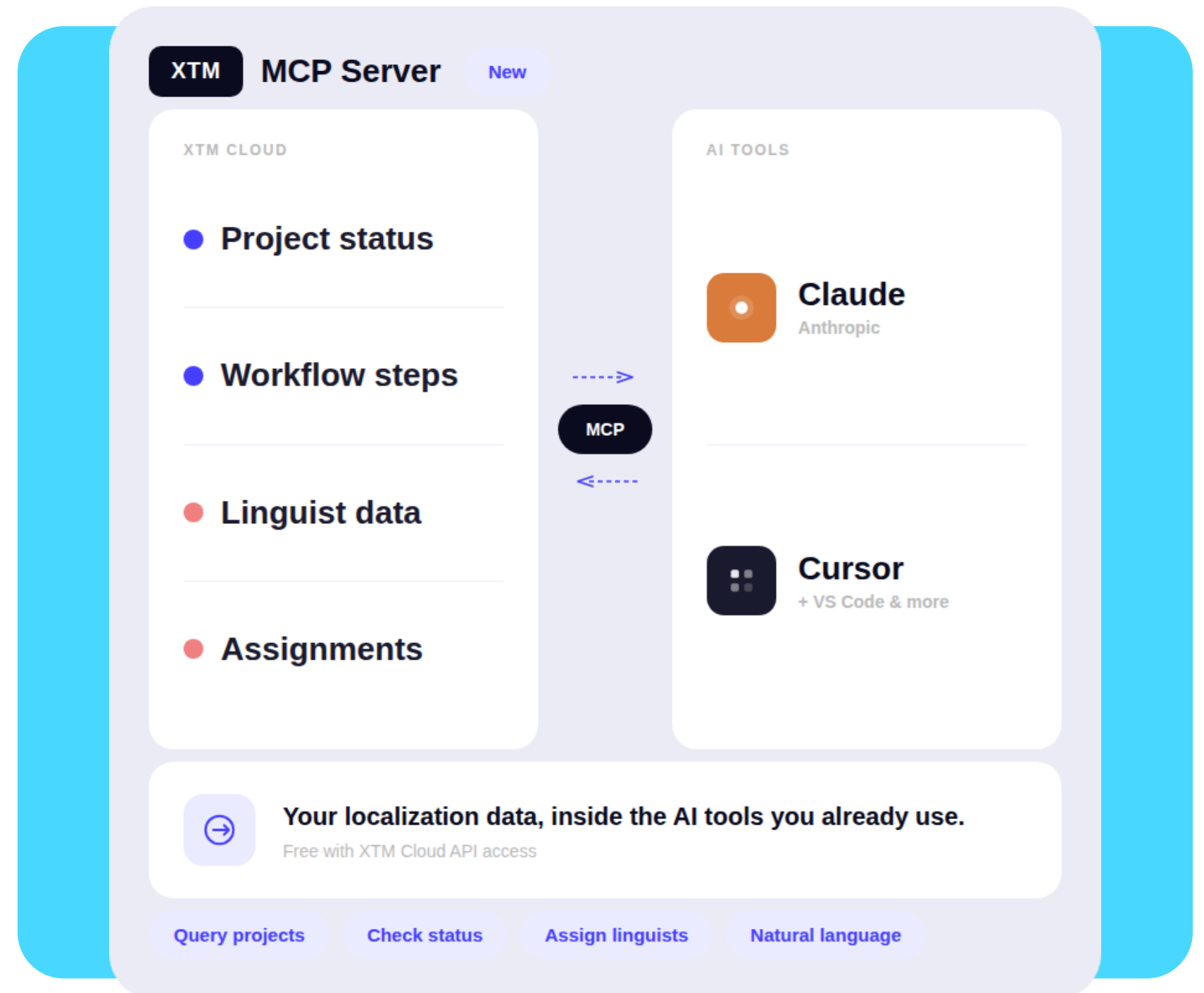


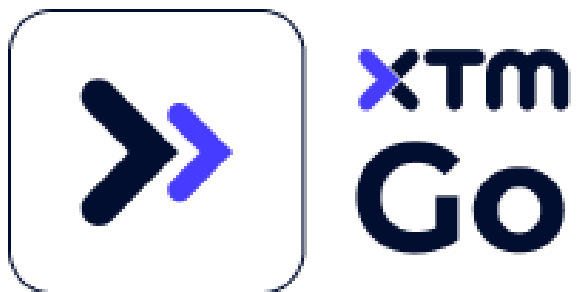
MCP Serverを通じてAIツールと連携



ローカリゼーション業務をAIネイティブで実現する新しい働き方。AIアシスタントからローカリゼーションの照会・管理・自動化が可能に。より迅速に、よりシームレスに、より効率的に。

- AIとの対話を通じて、プロジェクト状況やワークフローを把握
- AIツールから直接、翻訳担当者の割り当てを管理
- XTMのライブデータに直接アクセスし、常に最新情報を取得
- MCP対応のあらゆるAIプラットフォームと連携





会社規模のセルフサービス翻訳を実現するガバナンス

Innovator of the Year, Europe 2026
LocWorld Process Innovation Challenge

翻訳プロセスの前段階でリスクを管理し、情報漏えい、ブランドの一貫性低下、コンプライアンス上のリスクを防ぐゲートウェイ

01 REQUEST

チームが普段業務を行う環境から利用可能

企業システム、AIアシスタント、ポータルから直接利用可能。ツールの切り替えも、新たな操作習得も不要です。

02 SCORE

インテリジェントな振り分けと人による管理

すべてのリクエストをリスク、意図、複雑さに基づいて自動的に判定。

03 RETURN

即時完了か人手へのエスカレーションか

低リスクな翻訳はAIが迅速に処理し、重要な案件は専門家によるレビューへ引き継ぎます

即時翻訳

スタイルガイドに準拠した翻訳を、数分で提供。

ファイル構造を保持

複雑なPDF、PPTX、DOCXも元の形式を保ったまま翻訳

エンタープライズ向けの安全なAI基盤

BYOK対応、柔軟なLLM活用、学習データの不使用、完全な監査ログを実現。

今後の予定

1. CDシンポジウム2026：8月28日（金） 11:30 – 12:30 オンライン
2. TCシンポジウム2026：10月7日（水）～9日（金）【京都・リサーチパーク】
3. 第35回JTF翻訳祭2026：【会場開催】11月13日（金）横浜
4. Youtubeチャンネル始めました（<https://www.youtube.com/@hontech2024>）

販売代理店は随時募集中です！



コンタクト情報

翻訳テクノロジー株式会社

contact@honyakutechnologies.co.jp

担当：古河

